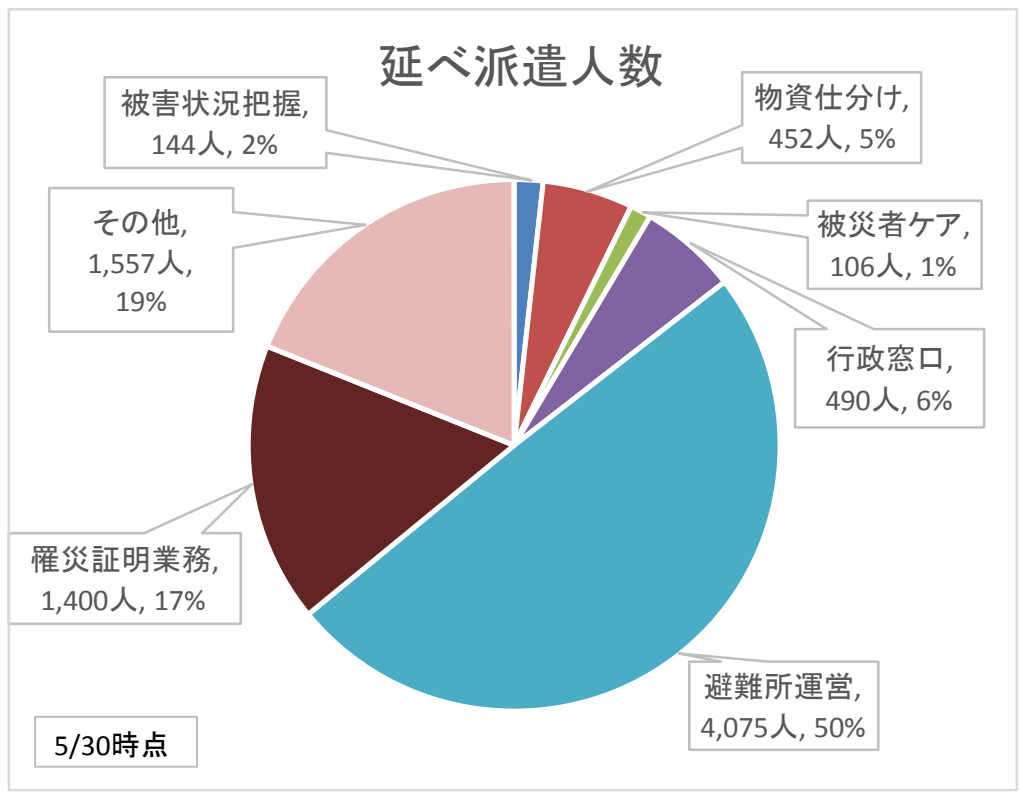
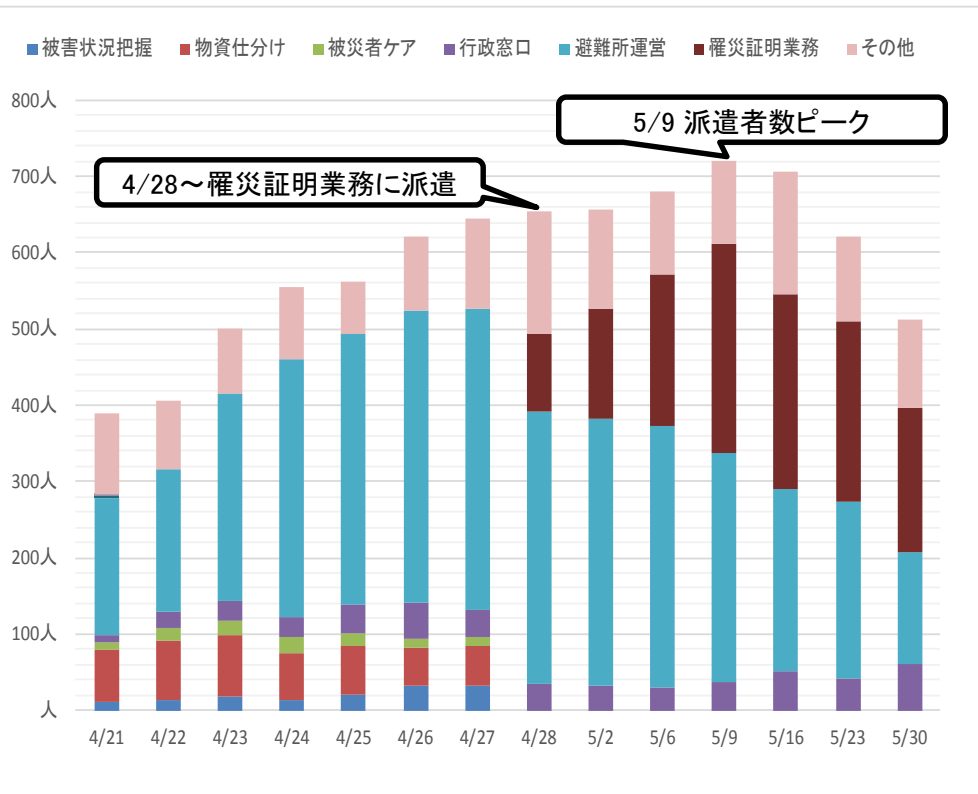


- 職員派遣のピークは発災から約3週間後の5/9。
- 避難所運営は初期段階から多数派遣。
- 発災初期は物資仕分けに多数派遣。
- 発災約2週間後、罹災証明業務(受付・調査)に職員派遣。その後増加。

＜九州・山口9県、関西広域連合、全国知事会、静岡県等との協定に基づく職員派遣状況＞

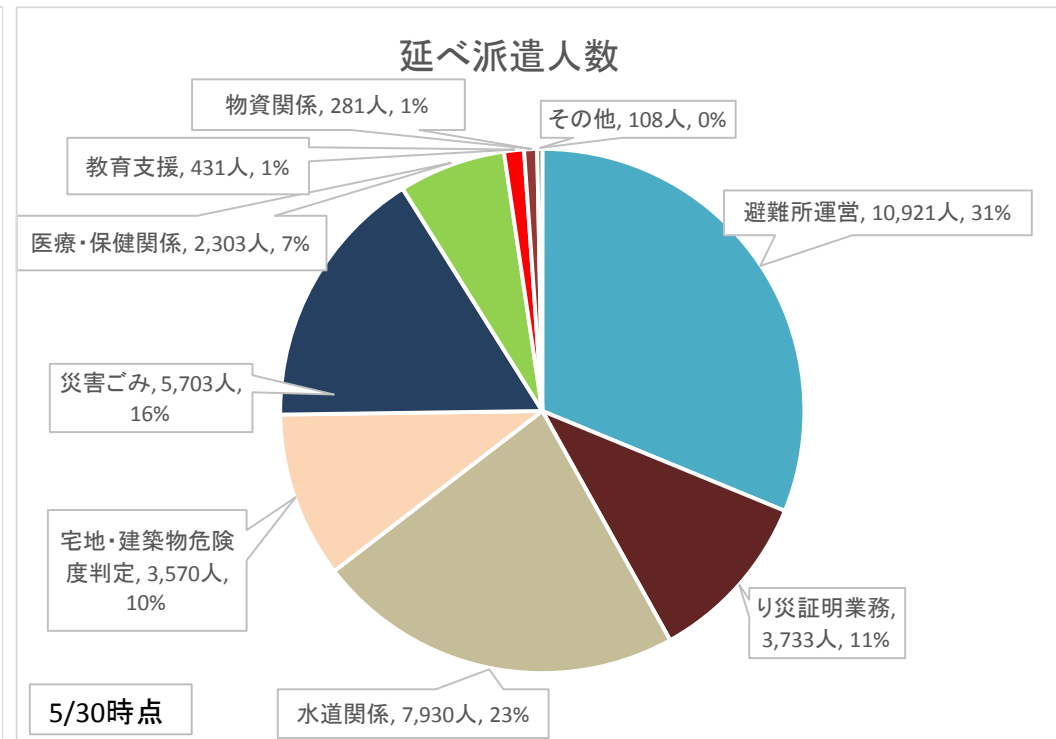
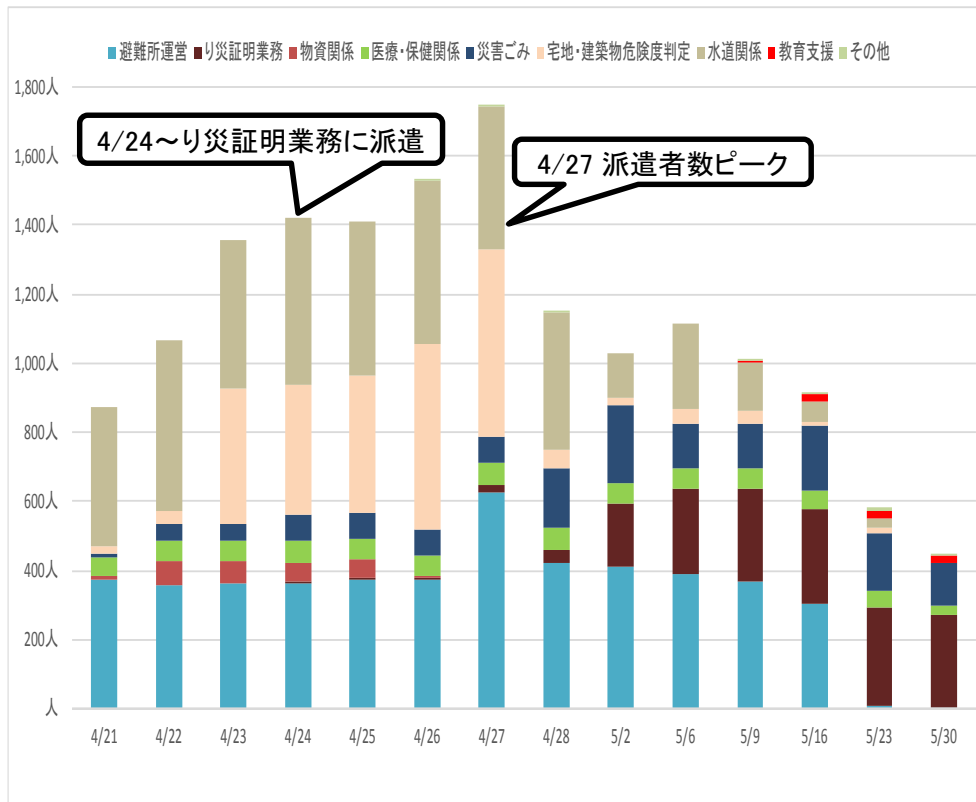


※省庁等が調整して派遣した技術職等含まず。 ※その他は主にリエゾン

熊本地震における職員派遣状況(熊本市)

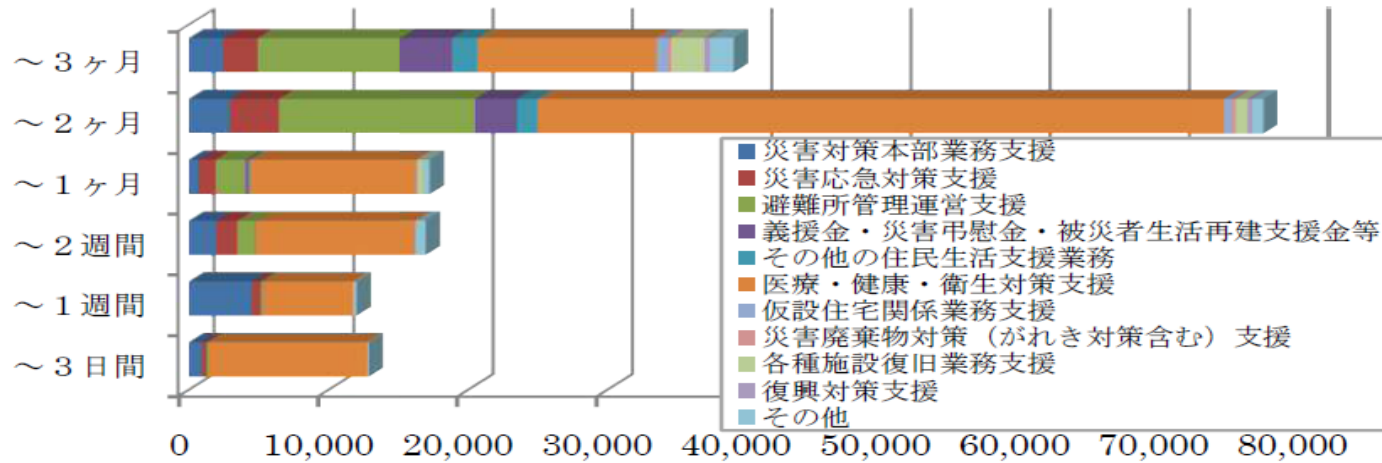
- 職員派遣のピークは発災から約2週間後の4/27。
- 避難所運営、水道関係は初期段階から多数派遣。
- 宅地・建築物危険度判定は発災1週間～2週間後が大きな山。
- 災害ごみは発災当初から派遣あり、その後、逡増。

＜21大都市及び指定都市市長会等との協定に基づく職員派遣状況＞



(参考) 東日本大震災における職員派遣状況

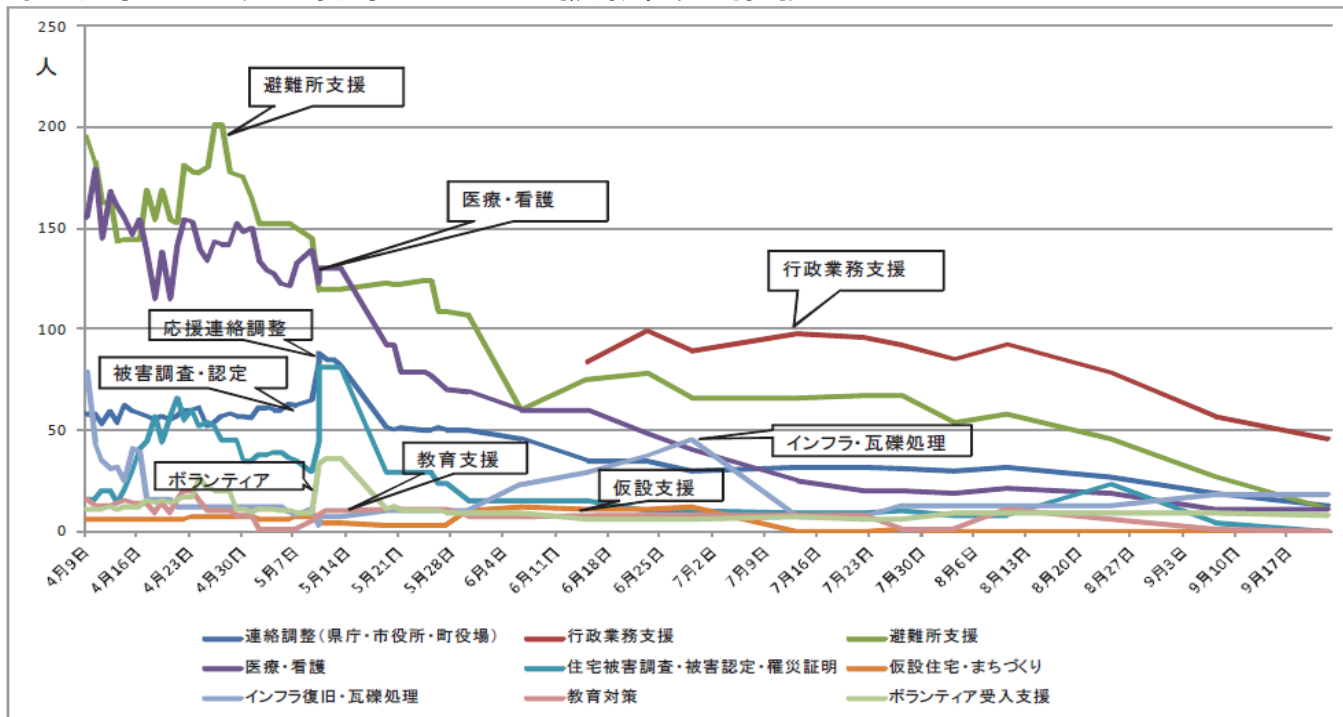
<東日本大震災における被災地への職員派遣(短期)の状況(総括)>



※ 国（各省庁）、全国知事会、個別調整（全国知事会経由以外）、その他（各種団体等）の合計

出典：東日本大震災における知事会の取組 平成25年3月

<宮城県に対する各県からの応援職員の推移>



出典：阪本真由美、矢守克也 広域災害における自治体間の応援調整に関する研究—東日本大震災の経験より— P395 広域地域安全学会論文集№18,2012,11